

福岡県立筑紫丘高校同窓会関西支部

戦後50年・震災復興元年（第4回）

元気・元気の親睦の集い！

とき／平成7年10月28日（土）

ところ／新阪急ホテル2階花の間



（平成6年）支部創立10周年記念の集いスナップより

福岡県立筑紫丘高等学校同窓会

(戦後50年・震災復興元年)

# 第12回親睦の集い!

## 資料

日時 平成7年10月28日(土曜日) 午後5:30~  
場所 大阪梅田新阪急ホテル 2階 花の間



1、目次	1
1、出席者名 (中1～高12回卒)	2
" (高13～高47回卒)	3
1、プログラム (第1部 支部定期総会)	4
" (第2部 こんしんかい)	5
1、平成6年度 活動報告	6
1、平成6年度 収支決算報告	7
1、    " 会計監査報告	7
1、平成7～8年度 役員改選案	8
1、平成7年度 活動計画	
1、校歌、筑中校歌、応援歌 歌詞	9
1、異国の丘、高校三年生 歌詞	10
1、ふるさと、旅愁、赤とんぼ 歌詞	11
1、リンゴの歌、祝い目出度 歌詞	12

福岡県立筑紫丘高等学校同窓会関西支部  
平成7年度支部定期総会出席者名 (敬称略)

筑紫丘高等学校 木村厚生 学校事務長  
本部同窓会 加峯靖久 会長 (中14回卒) カフ  
飛永堤 専務長 (定中1回卒)  
山村由子 副会長 (高6回卒)

会費

昭和7年中1回(2) 伊藤邦輔、上原 要  
" 8 " 2 " (3)  
" 9 " 3 " (2)  
" 10 " 4 " (0)  
" 11 " 5 " (1)  
" 12 " 6 " (2) 石田将夫、渡辺徳熊  
" 13 " 7 " (2) 石塚 年  
" 14 " 8 " (3) 岡部勇馬  
" 15 " 9 " (4)  
" 16 " 10 " (1)  
" 17 " 11 " (3) 迫田富男、中川博司  
" 18 " 12 " (2)  
" 19 " 13 " (8) 喜々津高利  
" 20 " 14 " (5)  
" 20 " 15 " (6)  
" 21 " 16 " (0)  
" 22 " 17 " (5) 重富純和  
" 23 " 18 " (3) 高木直助

小計 (52名) (42名送) 欠 11名 欠 15名 欠 0名 欠 1名 欠 15名

昭和24年高1回(5) 安部英敏、伊佐山勝海、石原友雄、米井 規  
" 25 " 2 " (7) 宮崎 博  
" 26 " 3 " (8) 田中喜治、町田正治  
" 27 " 4 " (7) 三木和義、重富政子、濱武亮子  
" 28 " 5 " (18) 遠藤勝行、後藤峻一、高山豊実、武田武鷹、友清昭雄  
" " 中田富也、梁井 忠、渡辺 浩  
" 29 " 6 " (8) 永松信夫、森近一明  
" 30 " 7 " (13) 岡田秀夫、田村憲彦、利倉清司、森本晃平  
" 31 " 8 " (14) 丹後雄二  
" 32 " 9 " (10)  
" 33 " 10 " (13)  
" 34 " 11 " (30) 有吉保久、上妻俊之、島内隆明、柴田徹之、豊田次朗  
" " 長野良三、福本幹雄、村井俊明、山下輝男、大和幸男  
" " 大和寿、柳瀬正宏、渡辺純也  
" 35 " 12 " (18) 丹後恭子

小計 (151名) (143名送) 欠 39名 欠 35名 欠 3名 欠 66名

中計 (203名) (185名送) 欠 50名 欠 50名 欠 3名 欠 1名 欠 81名

昭和36年高13回(27) 今道文哉、大内洋友、齐藤篤信、田中民雄、播磨秀行  
 " 37 " 14 " (28) 伊奈紀道  
 " 38 " 15 " (25) 相楽保子  
 " 39 " 16 " (16)  
 " 40 " 17 " (25) 釜口喬一  
 " 41 " 18 " (18)  
 " 42 " 19 " (18) 高島貞治、小山敬子  
 " 43 " 20 " (26) 中原勝一  
 " 44 " 21 " (19) 東和夫、篠原哲朗、森山具繁  
 " 45 " 22 " (13) 稻永隆、上辻利夫、小島幸雄、箕原清隆  
 " 46 " 23 " (23) 石田裕二、橋本朝子  
 " 47 " 24 " (14) 恒屋良彦、野中時彦  
 " 48 " 25 " (18) 増田知子  
 " 49 " 26 " (19) 江里口俊郎  
 " 50 " 27 " (22) 松浦清  
 " 51 " 28 " (19) 岩見憲二、水落均  
 " 52 " 29 " (12)  
 " 53 " 30 " (9) 近本伸吾  
 " 54 " 31 " (17) 犬童靖浩、大坪治夫  
 " 55 " 32 " (12)  
 " 56 " 33 " (18)  
 " 57 " 34 " (16)  
 " 58 " 35 " (14)  
 " 59 " 36 " (13)  
 " 60 " 37 " (9)  
 " 61 " 38 " (10)  
 " 62 " 39 " (3)  
 " 63 " 40 " (9) 森未英  
 平成元 " 41 " (7) 山本英明  
 " 2 " 42 " (2)  
 " 3 " 43 " (不明)  
 " 4 " 44 " (")  
 " 5 " 45 " (")  
 " 6 " 46 " (")  
 " 7 " 47 " (")

小計 (481名) (489名発送) 出席 32名 欠席 79名 転居 25名 無回答 333名

合計 (684名) (654名発送) 出席 82名 欠席 129名 転居 28名 死亡 1名 無回答 414名

今回調査結果 (宛不明 1名、転居先不明 17名、転居先他支部 10名 計 28名)

震災被害調査結果 (宛不明 5名、転居先不明 38名、転居先他支部 20名 計 63名)  
 6名 + 55名 + 30名 計 91名

## 筑紫丘高等学校同窓会関西支部

君も元気だ私も元気、みんな元気な同窓会！

## 第1部 支部定期総会

開会のことば

司会進行役 事務局 中田 富也(高5酔)

物故者追悼 井手 利郎 先生(ボソフ) H7.3.29 享年88才  
 大山 平四郎 様 (中3回卒) H7.5.7 " 80才  
 谷山 舜一郎 様 (中7回卒) H6. " 75才  
 宮西 正 様 (中15回卒) H7.2.6 " 68才  
 松村 吉成 様 (高11回卒) H7.1.17 " 55才 阪神淡路大震災で、ご夫人と共に  
 中村 博之 様 (高16回卒) H6.11.29 " 48才  
 後藤 大輔 様 (高45回卒) H7.1.17 " 20才 阪神淡路大震災で

支部長挨拶

支部長 宮崎 博(高2酔)

総会議案

[第1号] 平成6年度活動報告 (6) 事務局 中田 富也(高5酔)  
 会員の被災状況調査報告

[第2号] 平成6年度収支決算報告 (7) 副支部長 三木 和義(高4酔)  
 " 監査報告 (7) 監査役 米井 規(高1酔)

[第3号] 平成7、8年度役員改選 (8) 副支部長 武田 武麿(高5酔)

[第4号] 平成7年度活動計画 副支部長 武田 武麿(高5酔)

閉会のことば

事務局 中田 富也(高5酔)

第2部 元気・元気のごんしんかい!

元気の会

開会の挨拶とアシスタント紹介

司会進行役 福本 幹雄(高11回卒)

アシスタント 小山 敬子(高19回卒)

- 1、校歌斉唱 (丘の上に吾等居ふ…)
- 2、同窓会々長挨拶 カフ<sup>a</sup>  
加峯 靖久氏 (中14回卒)
- 3、本校近況報告  
木村 厚生氏 (本校事務局長)
- 4、乾盃のご発声  
名誉支部長 伊藤 邦輔(中1回卒)
- (お食事とご歓談)
- 5、来賓祝辞  
本部事務局長 飛 永 堤 (定中1回卒)  
本部副会長 山 村 由 子 (高6回卒)
- 6、戦後50年酷寒のシベリヤを語る  
シベリヤを語る会員 岡部 勇馬(中8回卒)
- 7、同好の志募る (筑友会報告)  
筑友会幹事長 今道 文哉(高13回卒)
- 8、ゲームコーナー (ピンゴゲーム)  
(全員参加)
- 9、友を偲び歌う (異国の丘)  
(高校三年生)  
リーダー-岡部勇馬さん(中8回卒)と戦前戦中派の皆さん  
リーダー-高校11回イレブンを中心として
- 10、戦後50年懐かしのメドレー (ふるさと、旅愁、赤とんぼ)  
(リソゴの歌)  
リーダー-  
(会員全員)
- 11、筑中校歌斉唱 (東宝満西背振…)  
リーダー- 上原 要(中1回卒)
- 12、応援歌大合唱 (囃け玄海の…)  
リーダー- 松浦 清(高27回卒)
- 13、祝い目出度 (祝いめでたの…)  
リーダー- 米井 規(高1回卒)
- 14、万歳三唱  
本部事務局長 飛 永 堤 氏
- 15、結びの挨拶  
副支部長 武田 武鷹(高5回卒)

石原 定幸

(平成6年度) 活 動 報 告

- ◎ 第1回総合幹事会  
平成6年4月9日(土) 京都涉成園枳殻邸 出席 16名
- ☆ 筑友会ゴルフコンペ (宝塚ゴルフ倶楽部 新コース)  
平成6年4月14日(木) 参加 4組
- ※ 本校新講堂落成記念本部同窓会  
平成6年5月14日(土) 筑紫丘高校新講堂  
関西支部映写用ビデオ撮影  
平成6年5月14日～5月15日  
(西鉄高宮駅→野間四つ角→学校下→本校正門→グラウンド→新講堂内部→總會) 5/14  
(旧校舍跡地工科大学内→道祖神社→西鉄大橋駅周辺→天神周辺→博多駅前附近) 5/15  
同上編集・試写・製作
- ★ 支部創立10周年記念 親睦の集い (第11回定期總會)  
平成6年6月11日(土) 新阪急ホテル 星の間 参加者 125名
- 第2回常任幹事会  
平成6年8月27日(木) 井上工業㈱大阪支店会議室 出席 9名
- ★ 年末特別公演 観劇会  
平成6年12月3日(日) 劇場飛天 参加者 83名  
『私たちの忠臣蔵』

阪神・淡路大震災発生 平成7年1月17日

- 第3回常任幹事会  
平成7年2月18日(土) 井上工業㈱大阪支店会議室 出席 7名  
会員の安否確認電話による調査 (被災地のみ)  
平成7年2月18日～平成7年3月10日
- 第4回常任幹事会  
平成7年3月11日(土) 井上工業㈱大阪支店会議室 出席 7名  
会員の安否確認・近況確認 往復ハガキによる調査 (全員)  
平成7年4月8日～
- 
- 役員会  
平成7年4月15日(土) 井上工業㈱大阪支店会議室 出席 3名
- 第1回常任幹事会 (平成7年度)  
平成7年5月27日(土) 井上工業㈱神戸営業所会議室 出席 12名
- 第2回常任幹事会 (平成7年度)  
平成7年9月9日(土) 井上工業㈱神戸営業所会議室 出席 7名
- 第3回常任幹事会 (平成7年度)  
平成7年10月14日(土) 井上工業㈱神戸営業所会議室 出席 8名

福岡県立筑紫丘高等学校同窓会関西支部  
平成6年度 収支決算報告書

自：平成6年4月1日 至：平成7年3月31日

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
繰越金	258,012	前年度より繰越	会議費	16,240	幹事会他
年会費	432,000	2,000 × 216名	通信費	60,086	各種納、送等
定期総会 会費	936,000	8,000 × 117名	印刷費	35,897	はがき、封筒等
本部祝儀	100,000		事務用品費	46,260	膳、ワープロペナル等
寄付金	315,032		広告費	40,000	同窓会本部
計	1351,032		定期総会費	1394,767	新緑ホテル 平成6年6月11日
秋の懇親会 観劇会	891,000	劇場飛天 女たちの忠臣蔵 11,000 × 81名	秋の懇親会費	913,000	劇場飛天 平成6年12月3日
計	891,000		計	913,000	
預金利息	561	郵便貯金利子	振込手数料	6,300	年会費振込 ¥60 × 105名
			次期繰越金	420,055	新緑金 68,236 現金 351,819
合計	2,932,605		合計	2,932,605	

上記の通り報告致します。

平成7年3月31日

筑紫丘高校同窓会関西支部 支部長 宮崎 博  
 会計 三木 和義  
 " 今道 文哉

監査報告書

上記収支報告書を厳正に監査の結果適正なものと認めます。

監査役 米井 規

(平成7、8年度) 支部役員候補者(案) (敬称略)

支部長	宮崎	博	(高2回卒)	留任)	
副支部長	小島	俊二	(高2回卒)	留任)	
〃	三木	和義	(高4回卒)	留任)	経理部長兼任
〃	武田	武鷹	(高5回卒)	留任)	
〃	三浦	由比子	(高10回卒)	留任)	
〃	長野	良三	(高11回卒)	留任)	
〃	樋口	大二	(高13回卒)	留任)	
〃	木村	恭子	(高14回卒)	留任)	
〃	橋本	朝子	(高23回卒)	留任)	
監査役	米井	規	(高1回卒)	留任)	
〃	三原	喬	(高4回卒)	留任)	
常任幹事	中田	富也	(高5回卒)	留任)	支部事務局
〃	渡邊	浩	(高5回卒)	留任)	
〃	永松	信夫	(高6回卒)	留任)	
〃	岡田	秀夫	(高7回卒)	留任)	
〃	福本	幹雄	(高11回卒)	留任)	支部事務局補佐
〃	柳瀬	正宏	(高11回卒)	留任)	
〃	今道	文哉	(高13回卒)	留任)	経理部長補佐
〃	大内	洋友	(高13回卒)	留任)	
〃	下園	雅子	(高14回卒)	留任)	
〃	相楽	保子	(高15回卒)	留任)	
〃	中原	勝一	(高20回卒)	留任)	
〃	篠原	哲朗	(高21回卒)	留任)	
〃	小島	幸雄	(高22回卒)	留任)	
〃	磯口	順一	(高25回卒)	留任)	
〃	三船	法行	(高26回卒)	留任)	
〃	岩見	憲二	(高28回卒)	留任)	

■ 筑紫丘高校 校歌

作詞 高木市之助  
作曲 信時 潔

一 丘のへに 吾等偲のぶ  
遥々と 筑紫国原  
思い出の 夢は遠し  
民族の 歴史にないて  
日本を いざ護らむ

二 丘のへに 吾等立てば  
碧空の 港の彼方  
盛り上る 大きみやこ  
東西の 文化まなびて  
日本を いざ開かむ

三 丘のへに 吾等わかし  
高校の 吾等わかし  
若うどぞ ここに集う  
健やかに さとく正しく  
日本を いざ創くらむ

■ 筑中校歌

作詞 生田徳太郎  
作曲 片山顕太郎

一 東宝満 西背振  
灘川のほとり筑紫野に  
天地自然の霊をうけ  
東西文化の粋を採り  
久遠のしるし鉄筋の  
校舎は雄々しくそびえ立つ

二 尊きみのり かしこみつ  
末日の本の中堅と  
重き使命を身に負ひて  
誠実剛健ひたぶるに  
文武両道いそしむや  
健兒一千 意気たかし

三 質素勤勉 わが誇り  
頭止破邪ぞわがおきて  
寒暑辛酸何かある  
百練千磨の心身に  
切磋琢磨の功つめば  
前途希望の 光満つ

■ 応援歌

一 聴け玄海の 波洗う  
その名も古き 筑紫野に  
久遠の幸を ことほぎて  
新たに立てる 我等こそ  
栄ある歴史 飾らんと  
胸とどろかす 健兒かな

二 栄ある友よ 若き日の  
進取の意気に 奮い立ち  
覇業めざして ひたぶるに  
鍛えし腕に 名をこめて  
千里の道に むちあてん  
奮え筑高 健兒かな

■ 異国の丘

(昭和二十三年)

作詞 増田幸治  
作曲 吉田正

一 今日も暮れゆく 異国の丘に  
友よつらからろ せつなからろ  
我慢だ待ってろ 嵐がすぎりや  
帰る日も来る 朝がくる

二 今日も更けゆく 異国の丘に  
夢もさむかろ つめたかろ  
泣いて笑うて 唄って耐えりや  
望む日が来る 朝が来る

三 今日も昨日も 異国の丘に  
おもい雪空 陽がうすい  
倒れちゃならない 祖国の土に  
たどりつくまで その日まで

■ 高校三年生

(昭和三十七年)

作詞 丘灯至夫  
作曲 遠藤実

一 赤い夕陽が 校舎をそめて  
ニレの木陰に はずむ声  
ああ高校三年生 ぼくら  
離れ離れになろうとも  
クラス仲間はず いつまでも

二 泣いた日もある 怨んだ事も  
思いだすだろ なつかしく  
ああ高校三年生 ぼくら  
フォークダンスの手を取れば  
甘く匂うよ 黒髪が

三 残り少ない 日数を胸に  
夢がはばたく 遠い空  
ああ高校三年生 ぼくら  
道はそれぞれ 別れても  
越えて歌おう この歌を

ふるさと

(大正三年尋常小学校 唱歌)

作詞 高野辰之  
作曲 岡野貞一

一 うさぎ追いかの山  
小鮒つりしかの川  
夢はいまも めぐりて  
忘れがたき故郷

二 いかにいます父母  
つつがなしや友がき  
雨に風に つけても  
思いいずる故郷

三 こころざしを果たして  
いつの日にか帰らん  
山はあおき ふるさと  
水は清き故郷

旅 愁

(明治四十年中等教育 唱歌)

作詞 犬童球溪  
作曲 オードウエイ

一 ふけゆく秋の夜 旅の空の  
わびしき思いに ひとり悩む  
恋しや故郷 なつかし父母  
夢路にたどるは さとの家路  
ふけゆく秋の夜 旅の空の  
わびしき思いに 一人悩む

二 窓うつ嵐に 夢もやぶれ  
はるけき彼方に こころ迷う  
恋しや故郷 なつかし父母  
思いに浮かぶは もりの梢  
窓うつ嵐に 夢もやぶれ  
はるけき彼方に 心まよう

赤とんぼ

(大正十年 檜の実)

作詞 三木露風  
作曲 山田耕筰

一 夕やけ小やけの 赤とんぼ  
負われて見たのは  
いつの日か

二 山の畑の 桑の実を  
小籠に摘んだは  
まぼろしか

三 十五で姐やは 嫁にゆき  
お里のたよりも  
絶えはてた

四 夕やけ小やけの 赤とんぼ  
とまっているよ  
竿のさき

# リンゴの歌

(昭和二十年)

作詞 サトウハチロー  
作曲 万城目 正

- 一 赤いリンゴに 口びるよせて  
だまってみている 青い空  
リンゴは何にも 言わないけれど  
リンゴの気持は よくわかる  
リンゴ可愛いや 可愛いやリンゴ
- 二 あの娘よい子だ 気立のよい娘  
リンゴによく似た 可愛い娘  
どなたが言ったか 嬉しいうわさ  
かるいクシャミも とんで出る  
リンゴ可愛いや 可愛いやリンゴ
- 三 朝のあいさつ 夕べの別れ  
いとしいリンゴに ささやけば  
言葉は出さずに 小首をまげて  
あすも又ねと 夢見がお  
リンゴ可愛いや 可愛いやリンゴ
- 四 歌いましょうか リンゴの歌を  
二人で歌えば なおたのし  
皆んで歌えば なおなおうれし  
リンゴの気持を 伝えよか  
リンゴ可愛いや 可愛いやリンゴ

# 祝い日出度

(福岡県民謡)

- 一 祝い日出度の 若松さまよ  
若松さまよ  
枝も栄ゆりや 葉もしげる
- エーイシヨエ  
エーイシヨエ  
エーイシヨエ  
エーイシヨエ  
「アレワイサソ エサソエーエ」  
シヨガネ
- 二 こちの座敷は 祝いの座敷  
祝いの座敷  
鶴と亀とが 舞いあそぶ
- (お囃 繰り返し)
- 三 さても見事な 櫛田のぎなん  
櫛田のぎなん  
枝も栄ゆりや 葉もしげる
- (お囃 繰り返し)



近藤典二 先生



竹野トミ子 先生



竹内 康 先生



小川峯登 先生



田中 肇 先生

